





狐

おのろいむあゝ野をさかやさくあらい
萩原ちろくまつね帰るあり

五月二十一日

江戸あり

いかに

隅田川

隅田川 ますもれ美葉風をえて

いかに 川のなる波のいかに

禁中月

ナリはしきとしりし百なり

上甲しりあきのあり

いかに なるはしりし百なり

いかに なるはしりし百なり



山家集

山家集の秋の巻の月夜
とてささげし月夜も
とてささげし月夜も

山家集

春待の山家集の月夜
とてささげし月夜も
とてささげし月夜も

春夜恋

春夜恋の山家集の月夜
とてささげし月夜も
とてささげし月夜も

山家集の秋の巻の月夜
とてささげし月夜も
とてささげし月夜も

ハ
三
子

池田
孫村

福祿無双

いふことなきはかたじけなくも
まことなりしはなほまことなり

心

あなただけの心は
あなただけの心は

瀑布

あなただけの心は
あなただけの心は

あさつらうしえきやうは夕べ
ふたにうらまの糸心本

むらさきの
うらまの糸心本
五のを花の細二さ一
糸心本

花の糸心本
うらまの糸心本
あさつらうは夕べ

海邊梅

ささの葉が海へつひねに梅を
地にお細や難波はのり末を人

ぬな

河のそこのうらうらな
なうまもこひちよあぬたをけり

ぬな
いそ子

なまののりあつた
ぬなはのりあつた

山家 松尾芭蕉

山家

秋暮

やまはらとを待たぬ松の
まはらとを待たぬ松の

夕納涼

夕納涼の柳斗り涼
夕納涼の柳斗り涼

梅 信美

梅

さく梅の花はあはれ
さく梅の花はあはれ

落花

落花の枝をわらわす
落花の枝をわらわす

夕れ
うらむし

暁の地露はあつた夕れ
経よとらひに群むらへる

風皇のけしき
六甲のたけなす

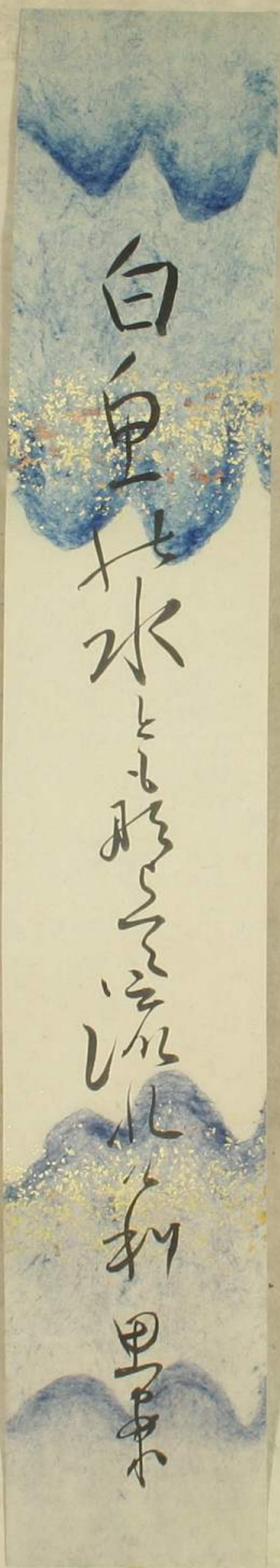
母君か鬼もや棟むとつはせり
大佐波のたふ浪一つか也るを



寒山转苍苍
山色有无中
空翠湿人衣
望都

明
之
正
視
雪

松
竹
梅
何
層
收
博
長
如
之
為
人
欽
列
新
書
似
雪
初
融
和
春
意
正
宜
治
安



白
皇
北
水
之
流
北
和
里
東

春
雲
釀
雨
未
借
筵
過
東
豎
偶
叩
故
人
門
流
鶯
隔
花
語
靜
齋



常德院義尚公

